

【基本理念】 未来の長浜市民に、よりよきものを引き継ぐ

【公共建築物の数値目標】 公共建築物の今後30年間の延床面積 ▲41%

計画期間（令和5年度末～令和15年度）中の目標 令和5年度末比▲13%（▲約8.4万㎡）

項目	延床面積
計画改定時の延床面積（基準年度R5年度末延床）	64.9万㎡
令和5年度末～令和6年度末の削減面積（概数）	0.3万㎡
令和6年度末の延床面積	64.6万㎡

長浜市公共施設等総合管理計画（令和7年1月改定）

- 計画期間 令和7年度から令和16年度までの10年間
- 第1期計画の取組検証 公共建築物の延床面積：目標としていた6%削減（約41,000㎡）に対し、目標どおりの削減達成
- 数値目標の設定 公共建築物 今後30年間：41%の延床面積の削減（▲731億円）、
今後10年間：13%の延床面積の削減（▲244億円）を目標
インフラ資産 今後30年間：更新費用の10%削減（▲75億円）を目標
- 計画の推進 個別施設計画の策定と着実な実行、施設のあり方の不断の検討、施設情報の適切な管理と有効活用、全庁的な取組体制の構築と人材育成、情報の共有化と効果的な広報・広聴

推計時期	期間	将来の更新費用	財源不足
計画策定当初（平成26年度）	今後40年間	3,056億円	1,344億円
中間見直し時（令和元年度）	今後35年間	2,898億円	1,126億円
各個別施設計画の策定			
今回改定時（令和6年度）	今後30年間	2,498億円	806億円

未利用財産の利活用推進

○利活用方針

長浜市公有財産の利活用に関する基本方針等に基づき、①売却、②貸付、③譲与（無償譲渡）、④保有、⑤解体といった利活用方針を決定し、取り組みを推進しています。

公募型プロポーザル（無償譲渡）



・旧杉野小中学校
土地 18,146.92㎡、建物 5,018.69㎡



・大見いこいの広場
（レクリエーション施設）

施設譲渡・貸付の推進



・己高庵
（宿泊施設）

個別施設計画の策定

- 長浜市スポーツ施設整備基本計画 令和6年4月策定

指定管理者制度の運用

- 更新施設：11施設
湖北福祉ステーション、高月駅コミュニティセンター関連施設、高山キャンプ場、妙理の里、長浜市曳山博物館、神照まちづくりセンター、西黒田まちづくりセンター等 4施設

老朽施設等の解体除却

○老朽化や多機能・複合化による統廃合後の旧施設については、維持管理費用削減のため解体撤去しました。

- ・旧国民宿舎豊公荘 ▲1,470.77㎡
- ・旧余呉体育館 ▲897.00㎡
- ・宇根本団地16.17棟 ▲58.00㎡
- ・その他2施設 ▲37.80㎡
- ・旧塩津診療所 ▲483.48㎡
- ・旧神田まちづくりセンター ▲452.95㎡
- ・改良住宅長浜団地 ▲110.86㎡



△旧国民宿舎豊公荘



△旧余呉体育館

改良住宅の有償譲渡

○昨年度に引き続き、改良住宅の有償譲渡を進めました。

- ・桜町団地 5-6号 ▲81.73㎡、
- ・長浜団地 D-1棟 ▲153.61㎡



令和6年度

- 延床面積増（単年度） ▲1,828.76㎡
- 延床面積減（単年度） ▲4,989.26㎡
- 延床面積増減累計（単年度） ▲3,160.50㎡